

# バス停からの 小さな旅

20 バス停「作り洞(フルーツ蜂屋線)」から、  
信長が攻めた「堂洞城跡」を訪ねて

NHK大河ドラマでは、美濃を手中に収めた織田信長の姿も描かれました。実際の信長は、1565(永禄8)年に中濃攻略を進め、その際に堂洞城を攻めています。

バス停「作り洞」を降り、桜並木の道を山の方へ向かうと、伊豆神社と大きなため池(池奥池)が現れます。池の右手を道なりに20分ほど進むと、城跡へ向かう林道が現れ、さらに林道を10分ほど進むと、山頂へたどり着きます。

その最も高い部分が、城跡の主郭として利用されたようです。そこは狭いながらも平坦に整地され、周囲は勾配がつくように削り落とされています。そのことから、自然の地形をできるだけ生かしつつ、城造りのための土木工事を行ったことが分かります。城跡からは、敵対した加治田城跡(富加町)を北に、岐阜城まで見える西への眺望が開けています。

現在では木々がうっそうと茂る静かな山中ですが、『信長公記(信長の行動が詳しく記された当時の書物)』に描かれた激しい戦いが、まさにここで繰り広げられたのです。

【参考文献】『蜂屋の歴史』

文化の森 ☎ 28・1110



▲堂洞城跡の主郭



今回乗車したバス

行き フルーツ蜂屋線

左回り3便

帰り フルーツ蜂屋線

右回り4便

09時54分 美濃太田駅北口

10時13分 作り洞

下車後、登山。池奥池

や山道の様子を観察し

ながら山頂へ。戦国時代

の人も眺めた景色を堪能し、下山する。

12時00分 作り洞

12時18分 美濃太田駅北口



▲木々の間から見える金華山  
(山頂に岐阜城/岐阜市)